



松平

岩谷山の 鯖弘法

所在地 | 九久平町

岩谷山は山道の路傍に88体の弘法様が立ち、信仰の霊山です。ある程度登って開けた場所に出ると、他の弘法様より大きな弘法様がいます。その手には魚を持っていて「なんでこんな山の中にお魚?」と不思議に思います。これは鯖弘法(大師)と言い、漁業の繁盛を願うものですが、他にも陸運業の安全や牛馬の加護を願う対象にもなっています。なるほど。

B29の里

所在地 | 坂上町

1945年1月3日、名古屋市を爆撃した米軍のB29に日本軍の飛燕が体当たりをしました。B29は操縦不能となり、轟音と黒煙とともに坂上町のそだめに墜落。ひとりの米兵はパラシュートで脱出したものの、他の搭乗員は亡くなってしまいました。哀れに思った村人は手厚く火葬し、助かった兵士にはお怯えながらも食べ物や水を与えました。そのような歴史を残すため、亡くなった兵士のご冥福と日米親善、世界平和を願う日米友好の碑が立てられています。



松平



下山

田螺池(おつぼ池)

所在地 | 和合町

龍神が住む雨乞いの池と伝わっており、田螺(たにし=おつぼさん)を借りて雨を願うと言われていました。この池の田螺は大きく、左巻きで金色だとか。その昔、ある人が田螺を拾うとすごい雷雨で池が溢れたという話もあり、霊験あらたかと語り継がれる神秘的な場所です。

松平城 山城の巨石

松平

所在地 | 豊松町・大内町

松平城山城(大田城とも言う)は戦国時代の山城で、松平氏宗家三代信光の8男光親(能見松平の祖)を入れ、大給城の支城にしたと伝わります。遺構も所々に残っているが、城内に点在する巨石のインパクトが凄い。特に大きな岩の上に立つと見晴らしがよく、岩の下に降りるとまるで古代遺跡のようです。また、城内は整備された遊歩道や看板もなく、秘密基地のようでもあります。迷わないよう注意が必要です。



下山 妙楽寺 観音堂前の土塀

所在地 | 花沢町

妙楽寺の観音堂前には、室町時代の姿を再現した土塀があります。完成の際には、全国から職人が集まり、腕を競い、技術や情報を交わした場所だそうです。驚くことに、壁の塗りは女性たちの手によるもので、そのためか、どこか柔らかく、それでいて丈夫。立ち止まって眺めていると、歴史好きな住職が当時の話を聞かせてくれるかも。



下山



緑の看板

下山地域を歩くと、ふと目に入る緑色の看板。そこには、地域に伝わる民話や言い伝えが書かれていて、その数はおよそ60。自治区ごとに管理され、番号が振られているそうです。設置看板の一覧は、下山支所ロビーにて閲覧できます。お気軽にお立ち寄りください。

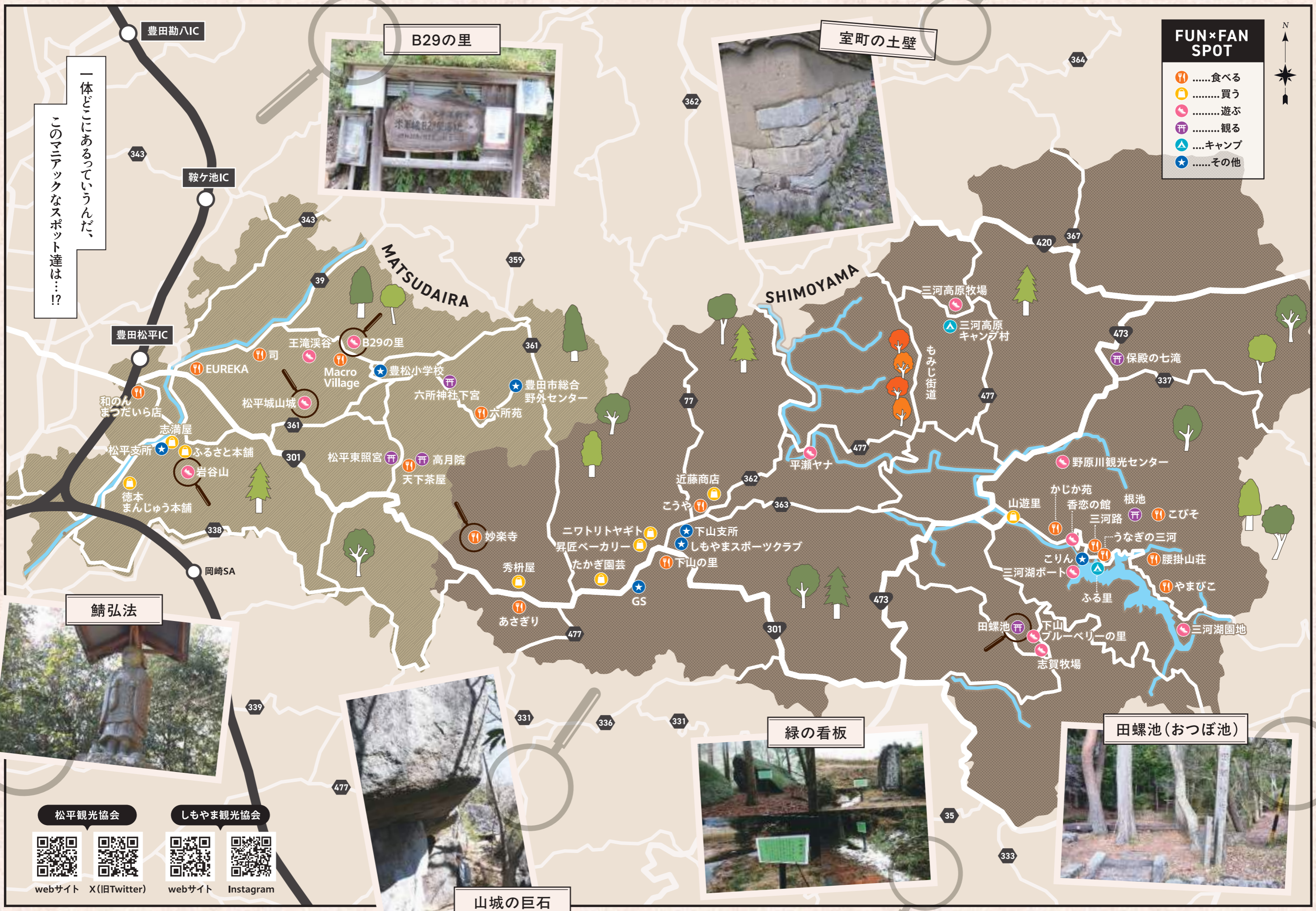
FUN 松平×下山 FAN MAP ファン マップ



もつとニッチに、もつとファンになる…

vol.
2

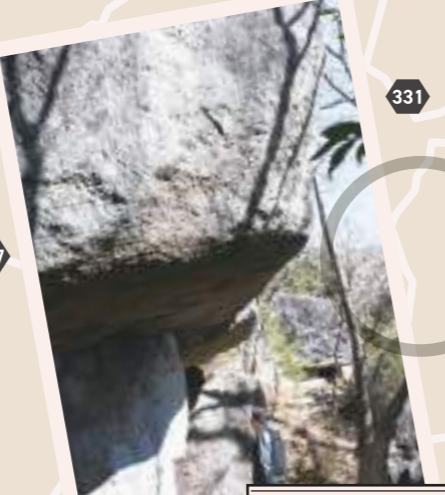
マニアック



- FUN×FAN SPOT**
-食べる
 -買う
 -遊ぶ
 -観る
 -キャンプ
 -その他



一体どこにあるっていうんだ、
このマニアックなスポット達は...!!



松平観光協会

webサイト X(旧Twitter)

しもやま観光協会

webサイト Instagram

山城の巨石

緑の看板

田螺池(おつぼ池)